

事業実績書

団体名	湯田地区コミュニティ運営協議会
-----	-----------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

「住み良さを未来へ繋ぐ湯田のまち」をキャッチフレーズに、第3次地域づくり計画の5年目であり、その計画の実践を通じて、より一層住み良いまちづくりを推進していきます。

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	地域内での親睦・交流を深めるとともに、健康づくりを推進します。		
	事業名	交流事業の推進(第60回湯田地区町内親睦大運動会)	決算額	152,049 円
②	視点	安心安全に対する意識の高揚を図ります。		
	事業名	総合避難訓練&ふれあい安心安全フェスタ	決算額	210,126 円
③	視点	地域の団体・サークルの学習発表及び地域住民の交流を図ります。		
	事業名	交流事業の推進(第36回湯田ふるさとまつり)	決算額	406,142 円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
①地域内における世代間交流を図るため、及び健康増進の場として運動会を開催しました。特に、今年は天候に恵まれ3年ぶりの開催となり、第60回の記念大会であったことから、多くの来場者により盛会裏に開催することができました。また、体育振興会会員の永年表彰や各町内会のテントに記念大会の景品を配布し、有意義な時間と交流を深めることができました。	◎
②地域の防災に対する意識の高揚と、大規模災害に備えての避難訓練及び防災に係る研修を行い、災害時においても円滑な運営が行われるよう全町内で取組みました。今年も昨年に引き続き、NHKアナウンサーの防災講演会をこんこんパークにて開催し、被災時にとるべき行動や減災に役立つ知識の習得に努めました。	◎
③今年から会場をこんこんパークに移して、地域住民の手作りによるふるさとまつりを目指し、センターの定期利用団体によるステージや地域団体による模擬店の取組み等、地域全体が一体となって活気あふれたイベントを開催することができました。今後は、こんこんパーク・交流センター・サンフレッシュの3会場を活用した相乗効果により更に活性化を図り、合わせて新しいやり方で事業全体の見直しを図ります。	◎

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

第3次湯田地区地域づくり計画の5年目(最終年)として、昨年に引き続きコロナウィルス等の感染防止を図りながら、3年ぶりに湯田地区3大行事すべてを実施することができました。特に、昨年グランドオープンした「こんこんパーク」の活用により、ふるさとまつりや安心安全フェスタは天候に左右されず開催でき、こんこんパークをメイン会場にした内容に向け事業全体の見直しと定着化を図ってまいります。今後も地域にとって重要な事業は、より充実したものに繋げていきながら、継続していきたいと考えます。

5 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	5,179, 353 円 (うち自主財源 16, 074円)
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長 :1名 事務局員 :2名 (運営費の主な内容) 事務局人件費 (事務局長給与: 2, 083, 725円 事務局員給与: 2, 210, 329円)、事務費(662, 351円)、地域づくり関係事務費(222, 948円) (成果・評価)最低賃金引上げに伴う職員給与の大幅な引上げはあったものの、何とか全体予算の中で吸収させることができ、滞りなく運営できました。第4次地域づくり計画作成経費(印刷費)支出のため、地域づくり関係事務費が増加しました。 (今後に向けて)より円滑で効率的な運営をめざしていきます。

(2) 地域振興

事業名	広報活動
事業費	182, 600 円
事業概要	(実施内容) 広報誌(コミュニティだより)を4回発行しました。ブログに記事を掲載しました。 (実施時期) 令和7年4月～令和8年3月 (参加人数) 3名 (成果) 広報誌を各世帯に配布することができました。活字や写真の掲載を工夫し、カラー版で掲載しました。一昨年より連載を開始した「湯田温泉西村屋」元社長 西村正伸さんの『湯田温泉への想い・歴史』を毎号継続中(現在7話)。 (評価) Canpanブログと並行してより充実したものになりました。 (今後に向けて) 地域内への広報活動として地域に密着したコミュニティだよりを、内容の充実を図りながら継続発行していきます。
事業名	地域づくり活動 (健康福祉部会視察研修)
事業費	100, 000 円
事業概要	(実施内容) 防災視察研修として、倉吉市防災センターを視察しました。中国地方で大規模災害が発生した際の重機車の待機場所を見学しました(大型発電機車・投光車等)。 (実施時期) 令和7年10月15日 (参加人数) 15名 (成果) 大規模災害支援の拠点施設として理解できました。 (評価) 大規模災害支援の拠点施設として、新たな認識ができました。 (今後に向けて) 参加者を増やすことを考えていきます。
事業名	地域づくり活動 (いわくに消防防災センター)
事業費	164, 260 円 (うち自主財源22, 000円)
事業概要	(実施内容) 防災普及啓発施設及び地域防災拠点施設としての機能について施設見学を行い、会員相互の親睦を図るとともに、地域課題解決に向けての学習になりました。 (実施時期) 令和7年7月10日 (参加人数) 14名 (成果) コミュニティ団体内の組織力の向上と研修先での学習ができました。 (評価) 参加者皆さんの意識の高揚が図られました。 (今後に向けて) 今後も継続して実施していきます。

事業名	交流事業の推進（町内親睦大運動会）
事業費	152, 049 円
事業概要	(実施内容) 第60回湯田地区町内親睦大運動会 (実施時期) 令和7年5月11日開催 (参加人数) 1, 500 名 (成果) 地域内における世代間交流を図り、併せて健康増進の場として取組むことができました。 (評価) 3年ぶりの開催で且つ第60回の記念大会であったことから、多くの来場者により盛会裏に開催することができました。 (今後に向けて) 来年度以降は、競技内容の見直しと1日開催について再検討します。
事業名	交流事業の推進（湯田ふるさとまつり）
事業費	406, 142 円（うち自主財源 7, 000円）
事業概要	(実施内容) 第36回湯田ふるさとまつり (実施時期) 令和7年10月19日 (参加人数) 延べ約 4, 000名 (成果) 今年度から会場を湯田温泉こんこんパークに移したことから天候に左右されず、バザー・屋台・模擬店の充実や盛大な餅まきの実施等により、子どもを始め多くの参加者がありました。 (評価) 役員・関係者・参加者の皆さんの協力により、盛りだくさんのイベントを実施することができました。 (今後に向けて) 今後は、湯田温泉こんこんパーク・地域交流センター・サンフレッシュ山口の3会場の連携強化を目指します。
事業名	地域スポーツの振興
事業費	160, 000 円
事業概要	(実施内容) 市民スポーツ大会参加、地区「駅伝・ロードレース大会」の開催、市駅伝大会への参加 (実施時期) 令和7年10月13日・12月7日・令和8年1月18日 (参加人数) 延べ参加人数260名(スタッフを含む) (成果) 主催行事の充実(賞品・参加賞)と、各部会の活動強化を図ることができました。 (評価) 湯田地区としての連帯感を深めることが出来ました。地域のイベントとして大いに盛り上がりを見せました。 (今後に向けて) 運営の工夫を図りながら継続して行っていきます。「山口市民スポーツ大会」Aクラス入りと「市駅伝競争大会」での上位入賞を目指します。

(3) 地域福祉

事業名	高齢者福祉事業（敬老事業）
事業費	592, 000 円
事業概要	(実施内容) 各町内に高齢者福祉事業をより充実させるため補助を行いました。 (実施時期) 令和7年9月15日中心 (参加人数) 2, 398 名 (成果) 対象者(70才以上)全員へ敬老祝い品を配布、併せて安否確認ができました。 (評価) 全15町内それぞれの独自色が発揮できました。 (今後に向けて) 今後も事業をさらに継続実施していきます。

事業名	高齢者福祉事業（いきいき湯田サロン）
事業費	100,000 円
事業概要	（実施内容）湯田地区在住の70歳以上の独居者を招いて交流を行いました。民生・児童委員協議会、福祉員協議会の協力のもとアトラクション鑑賞をしました。 （実施時期）令和7年10月29日 （参加人数）144名 （成果）皆様に楽しんでいただいて、安否確認ができました。 （評価）皆さんが顔を合わせる機会が少ないので、ひと時でも楽しんでもらえました。 （今後に向けて）参加者人数に町内間のバラつきがあるので、それを今後の課題として取り組みます。
事業名	高齢者福祉事業（湯田地区健康増進 西京シニア大学）
事業費	65,000 円
事業概要	（実施内容）湯田地区全体の老人クラブ会員が一同に集まり、外部講師を呼んで見識を深め、会員同士の親睦・コミュニケーションを図ります。 （実施時期）令和7年7月16日 （参加人数）59名 （成果）会員の親睦と知識の習得を図ることができ、仲間意識が醸成され笑顔で帰宅されました。 （評価）解散時には皆さん喜んで帰られ、参加して良かったと言われました。 （今後に向けて）会員が高齢になってきたため、より多くの会員の参加を促します。
事業名	高齢者福祉事業（高齢者料理教室／山口市食生活改善推進協議会）
事業費	15,000 円
事業概要	（実施内容）湯田ふれあい会食。地域の人と会食をすることで、仲間づくりや孤独感の解消、情報の提供など地域のつながりを深めます。 （実施時期）令和7年9月17日 （参加人数）50名 （成果）前回開催時より、参加者が増えて、内容も充実していました。 （評価）準備等も特に問題なく、スムーズに行うことができました。 （今後に向けて）湯田地区の方にもっと事業内容を知ってもらい、参加者を増やしていきます。
事業名	子どもの居場所づくり（地区社協 キッズレストラン）
事業費	60,000円
事業概要	（実施内容）夏休み・冬休みに食事の場を提供して、地域の方々との交流の場を作ります。 （実施時期）令和7年8月20日・12月25日 （参加人数）2回合計で、約500名 （成果）参加申込みをした湯田地区在住の小学生を対象に、手作りの食事の提供と、日頃交流のない他学年の子どもや民生委員・児童委員との交流を図ります。 （評価）開催することによって、保護者・放課後児童クラブ・小学校からも喜ばれ、日頃交流のない他学年の子どもや民生委員・児童委員との交流を図ることができました。 （今後に向けて）継続的に開催できるよう努めていきます。

事業名	子どもの居場所づくり（湯子連）
事業費	25, 000円
事業概要	(実施内容)料理教室「味噌づくり」とパン食い競争を実施しました。 (実施時期)令和7年12月26日・令和8年3月8日 (参加人数)料理教室19名・パン食い競争50名 (成果)成功 (評価)参加者から好評でした。 (今後に向けて)継続することで、参加人数の増加につながると思います。
事業名	夏休み子ども企画「①健康づくりフェスタ・②体験学習・③料理教室」
事業費	100, 000 円
事業概要	(実施内容)①健康づくりフェスタ……ラジオ体操により、夏休み期間中の健康的な生活と身体づくりについて学びます ②体験学習……ものづくりを通して歴史・伝統・地域への理解を深め、団体行動や公共交通機関の利用により社会性・協調性を身につけます③料理教室……料理を通じてふるさとの食材・料理について学び、グループでの調理で社会性・協調性を身につけます。 (実施時期) ①7月19日・②7月25日・③8月7日 (参加人数)①子ども163名＋大人約30名 ②子ども24名＋大人8名 ③子ども24名＋大人10名 (成果)初めてのご家族が参加することによって、当会を知ってもらう＝湯田地域のふるさとづくりを意識していただくことができたと感じられました。 (評価)知識を深めるとともに思い出に残る体験学習を実施することができました。 (今後に向けて)夏の猛暑対策とその環境下で安全に事業を実施していくことが課題と考えます。また、原点に立ち返り、ふるさと湯田温泉を起点とした行事を行いたいと考えます。
事業名	子どもの居場所づくり（ミステリーハイキング）
事業費	100, 000円
事業概要	(実施内容)興味関心を惹くためミステリーハイキングとし、当日まで行先を明かさず参加応募者を集め、当日は数kmを歩き歴史遺産や自然を感じながら、体力づくりを兼ねた学習体験を実施しました。 (実施時期)令和 7年11月8日 (参加人数) 26名 (成果)自然とふれあうことが少ない日常の中で、環境や自然について考える機会を作れたことが大きな成果でした。 (評価)参加者からは好評で、当会としても入会をお願いしたい人材の発掘につながりました。 (今後に向けて)参加者には開催当日に探訪地を明かすミステリーハイキングとして、継続実施していきます。また原点に立ち返り、ふるさと湯田温泉を起点としたハイキングを今後検討します。
事業名	子どもの居場所づくり（青少協世代交流）
事業費	45, 000 円
事業費	(実施内容)三世代を主として湯田地区住民との地域交流を図るとともに、伝統文化を知ってもらいました。 ①しめ飾り作り ②どんど焼き・七草粥 (実施時期) ①令和7年12月27日 ②令和8年1月10日 (参加人数) ① 110名 ② 250名 (成果)三世代交流を図ることができました。 (評価)子どもたちも真剣に取り組む、貴重な体験となりました。 (今後に向けて)伝統文化の継承と地区住民との地域交流を目的に継続していきます。

事業名	子ども福祉事業（母子保健推進事業）
事業費	39,957 円
事業概要	(実施内容、時期、参加人数等)訪問活動や育児学級等を通じて、お母さんと赤ちゃん・乳児の健康づくりを推進しました。 ①ベビーマッサージ 6月26日 18名 ②楽しいお話会 7月30日 13名 ③魚食普及講座 9月24日 14名 ④ふるさとまつり模擬店 10月19日 ⑤クリスマス会 12月9日 32人 (成果)参加者へほっとできる楽しい時間を提供できました。 (評価)情報が届きやすいPRの方法とし、募集定員まで参加者を増やします。 (今後に向けて)事業の内容を工夫し、更に充実させていきます。
事業名	少年綱引き大会（山口警察署少年相談員連絡協議会湯田地区）
事業費	25,000 円
事業概要	(実施内容)青少年の健全育成のため、山口警察署および少年相談員連絡協議会と共催で開催された少年綱引き大会に、湯田小学校児童・教職員・役員が参加しました。 (実施時期)令和 7年11月30日 (参加人数)30名 (成果)選手児童は一生懸命に練習し、多くの応援児童が練習相手になってくれました。 (評価)地域・児童・保護者・学校が、一体となって良かったと思います。 (今後に向けて)昨年に続き銅メダル。次は、金メダルを目指します。
事業名	親子クッキング(山口市食生活改善推進協議会)
事業費	10,000 円
事業概要	(実施内容)コンビニの惣菜やスーパーのカット野菜を使って、主食・主菜・副菜のバランスを考え、野菜摂取量の実践につなげました。 (実施時期)令和7年8月27日 (参加人数)19名 (成果)参加された方はとても好評でした。 (評価)もう少し参加率をアップさせることが、大事だと思いました。 (今後に向けて)開催日時の検討が必要と考えます。
事業名	ふるさとまつり（湯田地区青少年健全育成連絡協議会）
事業費	30,000 円
事業概要	(実施内容)「湯田ふるさとまつり」への参加による地域交流活動 ①お楽しみくじ販売 ②パターゴルフゲーム ③けん玉遊び ④ペタンク遊び (実施時期)令和7年10月19日 (参加人数)約300名（青少協ブース来場者） (成果)推進委員・湯田中学生の手伝いもあり、スムーズに進行できました。 (評価)子どもたちもゲームやバザーに集中して楽しんでいました。 (今後に向けて)子供目線の企画に注力し、より活発な交流を図ります。
事業名	人権学習の推進（湯田地区人権学習推進協議会）
事業費	20,000 円
事業概要	(実施内容)「手をつなごう あなたとわたしの人権で」を研修課題として、地域向けの湯田地区人権学習推進大会を開催し、協議会役員や地域住民の意識の定着と高揚を目指しました。 (実施時期)令和8年2月10日 (参加人数)31名 (成果)多くの方に参加いただき、ハラスメント防止を中心として、心のメカニズムを学ぶことができました。 (評価)近年とは異なるテーマで講演いただき、新しい学びを得ることができました。 (今後に向けて)ニーズを把握した上でテーマを選定し、より湯田地区のためになる大会を行います。

(4) 安心・安全

事業名	交通安全教室
事業費	15, 000 円
事業概要	(実施内容) 交通安全運動の推進。JAFを講師に招き、交通安全教室を開催しました。 (実施時期) 令和8年2月28日 (参加人数) 約30名 (成果) 参加者からは一様に内容が良かったとの感想をいただきました。 (評価) 参加者への意識啓発や確認に有効であると思います。 (今後に向けて) 連続講座となっており、バージョンアップを目指します。
事業名	総合避難訓練&ふれあい安心安全フェスタ (湯田地域自主防災研修会)
事業費	210, 126 円
事業概要	(実施内容) 地域の防災に対する意識の高揚と、大規模災害に備えての避難訓練及び防災に係る研修を行い、災害時においても円滑な運営が行われるよう全町内会で取り組みました。 (実施時期) 令和7年9月28日 (参加人数) 600名程度 (成果) NHKの防災講演会をメインに、会場を湯田温泉こんこんパークに移して新しいやり方で開催し、被災時にとるべき行動や減災に役立つ知識の習得に努めました。 (評価) 各町内会長はじめ防災担当者、社会福祉協議会等関係団体との連携を確認できました。 (今後に向けて) 地域の防災訓練のあり方を、事業規模を含めて抜本的に見直していきます。
事業名	地域安全に向けた活動 (湯田パトロール)
事業費	60, 000 円
事業概要	(実施内容) 地域の防犯及び環境浄化を主目的に、毎月2回(第2・4金曜日/19時〜)パトロールを行いました。防犯に関する研修会を年2回実施。また、温泉街の環境美化活動に努めました。 (実施時期) 令和7年4月〜令和8年3月 (パトロール18回・研修会2回・清掃活動2回) (参加人数) 延べ約 400名 (成果) 定期パトロールの実施、研修会の実施と充実した活動を行うことができました。また、年2回の清掃活動も多く参加者の協力を得て行うことができました。 (評価) 定期パトロールにより、防犯面で一定の抑止効果が発揮できました。清掃活動を通じて、地域貢献・地域愛護の育成を図ることができました。 (今後に向けて) 参加者を増やし、地区の防犯機運の盛り上げを図ります。
事業名	青少協啓発・非行防止活動
事業費	15, 000 円
事業概要	(実施内容) 「青少協だより」を発行して、「子ども110番の家」の所在地の広報と活動紹介をしました。 (実施時期) 令和8年2月1日発行 (参加人数) 「青少協だより」の発行 1, 800部 (成果) 「青少協だより」の中で、『子ども110番の家』の所在地の広報と活動紹介ができました。 (評価) 青少年の健全育成と非行防止を図ると共に啓発活動を実施することができました。 (今後に向けて) 今後も子どもの見守りを継続していきます。

事業名	反射鏡設置等補助事業
事業費	54,400 円
事業概要	(実施内容) 反射鏡の新設1件・修復1件を行いました。 (実施時期) 令和7年6月～7月 (参加人数) ー (成果) 地域の要望により交通安全を推進することができました。 (評価) 事故防止に役立つと思います。 (今後に向けて) 要望を受けて、今後も対応していきます。

(5)環境づくり

事業名	土木工事(法定外公共物等)
事業費	1,456,000円
事業概要	(実施内容) 法定外公共物の整備 (実施時期) 令和7年6～7月 (参加人数) ー (成果) 要望を受けて4ヵ所の道路・水路整備を行いました。 (評価) 道路の補修・舗装や側溝の改修により通行や安全が確保されました。 (今後に向けて) 要望を受けて、地域振興部会に諮り、随時整備していきます。
事業	環境美化活動
事業費	60,000 円
事業概要	(実施内容) 清掃活動実施町内会に対して、一律5,000円の助成を行いました。 (実施時期) 令和7年4月～令和8年3月 (参加人数) ー (成果) 年間を通じて町内の美化につながりました。 (評価) 町内単位で定期的に美化活動を行い、施設の保全・環境の美化を図ることができました。 (今後に向けて) 残り3町内についても清掃活動実施を促し、15全町内会実施を目指します。
事業名	湯田中VS活動
事業費	50,000 円
事業概要	(実施内容) 生徒が中心になって、年2回湯田地区内の足湯・湯田温泉駅・国道地下道等17ヵ所を清掃しました。11月の清掃活動には、湯田小学校6年生も参加しました。 (実施時期) 令和7年7月5日、令和7年11月21日 (参加人数) 延べ約400名 (成果) 湯田地区各所をきれいにすることができました。 (評価) VS活動を通じて、ふるさとを愛する心を育むことができました。 (今後に向けて) 伝統あるVS活動を継続していきます。
事業名	湯田小PTA環境整備活動 (PTA清掃作業)
事業費	37,125 円
事業概要	(実施内容) 学校環境の改善と維持管理を図りました。 (実施時期) 令和7年8月23日 (参加人数) 430名 (成果) 新学期をすっきりとした良い環境で迎えることができました。 (評価) 夏休み中の登校日での奉仕作業となり、参加者(保護者・児童・教職員)が多く参加できました。 (今後に向けて) 清掃用具等の追加購入を行い、環境維持に努めていきます。

(6) 地域個性創出

事業名	郷土の歴史文化の活用(ウォーキング・講演会・バスツアー)
事業費	321, 572 円 (うち自主財源 50, 900円)
事業概要	(実施内容)①歴史ウォーキング:「幕末の鑄銭司を巡る」 34,162円 ②歴史講演会:「長州藩 小倉藩 双方 斯く 戦えり」 11,137円 ③歴史バスツアー:四境戦争／小倉口の戦い 276,273円 (実施時期)①6/7 ②8/2 ③11/29 (参加人数)①16名 ②20名 ③20名 (成果)新しい歴史講師の定着も図られ、歴史関連のウォーキング・講演会・バスツアーと全ての行事を開催することができました。 (評価)歴史関連行事全てを実施することができ、多くの地区内歴史ファンの方々に喜んでいただきました。 (今後に向けて)今後も郷土の歴史文化を学ぶ事業を続けていきたいと思います。
事業名	行事用備品等整備
事業費	3, 006, 390 円 (うち自主財源 2, 500, 000円)
事業概要	(実施内容)宝くじ助成事業の対象地区に湯田地区が選ばれたことから、その助成金(2,500,000円)を活用して、椅子・テント・音響機器等の備品調達とコミュニティ事務室内の事務機器更新を行いました。併せて、湯田地区コミュニティ団体から要望のあったカラーリング・かき氷機・冷蔵庫等の調達も行うことができました。 (実施時期)通年 (参加人数)ー (成果)今後のコミュニティ事業活動に使用できる備品の充実と各団体・町内会の要望に対応した整備を行うことができました。 (評価)湯田温泉こんこんパークの活用による事業計画の見直しと今回の行事用備品等の整備により、今後のコミュニティ運営協議会の活動に向けて事前準備をすることができました。 (今後に向けて)今後も諸行事に活用していきたいと思います。